

2019年4月16日(火)

ミャンマーの通信技術者が当社の中央技術研修センターを訪問 ～施設見学やものづくり体験に加え、意見交換などを実施～

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、このたび、一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力^{※1}（所在地：東京都品川区、理事長：江寄正邦、以下：JTEC）の要請を受け、同財団がミャンマー連邦共和国の国営郵便・電気通信事業体「MPT^{※2}」の技術者を対象に実施した「MPT 技術移転日本研修」の一環として、4月8日、同組織の技術者など9名（男性8名、女性1名）と関係者が埼玉県和光市の当社中央技術研修センターを訪問し、施設見学やものづくり体験に加え、当社社員との意見交換などを実施しました。

今回の訪問は、JTEC が MPT の技術者などを対象に9日間にわたり実施した「ミャンマー連邦共和国の JICA 円借款電気通信網改善事業の研修」の一環として、当社の中央技術研修センターが選定され、今回の訪問に至ったものです。

会場となった中央技術研修センターは、当社の光アクセス施工をはじめとする情報通信ネットワーク構築に関する技術者育成の中核拠点で、新入社員をはじめ現場で活躍する中堅社員やグループ会社社員等に対し、基礎知識に関する講義から施設内での技術訓練、さらには屋外に設置した設備を使用した実践訓練まで、アクセス工事に関するあらゆる施工技術を総体的に習得できるプログラムを実施しています。また近年は、工業高校や大学の体験実習に加え、海外からの視察要請も積極的に受け入れています。

当日はオリエンテーションを実施した後、宅内研修室や高所作業車を使用して実施する架空施工作業、マンホール内施工作業の実習設備などの各施設を見学。また施設見学と合わせて、当社社員による光ファイバケーブルの融着接続、心線収納のデモンストラーションに加え、参加者による体験実習も実施しました。最後に当社社員との意見交換会を実施し、交流を図りました。

当社では、光アクセス工事をはじめとする情報通信ネットワークの構築分野において、今後もさらなる技術力の強化・向上ならびに人材育成を図るとともに、国内、さらにはアジアの情報通信産業の発展に積極的に寄与していきたいと考えています。

※1 一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力（JTEC）

…海外諸国特に開発途上にある海外の地域の通信及び放送に関するコンサルティング業務、プロジェクト協力業務等を通じて、国際相互理解の促進と国際協力の推進並びに我が国の情報通信産業の国際展開に貢献し、もって通信及び放送の発展向上に寄与することを目的に、通信及び放送分野の国際相互理解促進のための活動や、海外諸国の通信及び放送関係者の研修・人材育成などに取り組んでる。所在地：東京都品川区西五反田 8-1-14。理事長：江寄正邦。

※2 MPT

…Myanma Posts and Telecommunications（ミャンマー国営郵便・電気通信事業体）の略で、ミャンマー連邦共和国における国営の通信事業者のこと。



写真は、デモンストレーションを見学する様子



写真は、体験実習(ものづくり体験)の様子

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室
電話 : 03 - 5778 - 1075 (直) FAX : 03-5778-1228
担当 : 望月 政広